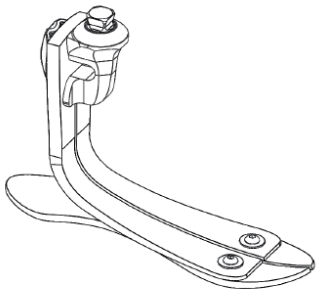
1A600
取扱い説明書

日本語

1-概要と機能について



ダイナトレックは以下のような構造, 機能の足部です.

- 上部のカーボン製ブレードによって前足部での外転/内転に対応したエネルギーの蓄積と放出ができます.
- 底部のカーボン製キールは前進しやすいスムーズな歩行周期を実現します.
- 踵の硬さは2種類のウェッジで調整可能です。
- ポリウレタン製のフットシェル(1A60020)は靴から足部構造へ地面からの力学的負荷を伝えます.
- スペクトラソックスはフットシェルと足部構造間での摩擦音や消耗を減少させます.

2-適応および体重制限, 接続部品について

ダイナトレックは義足専用に設計されています.

体重(義足含む)が右側の表にあてはまる, 中活動または高活動の対象者に適しています.

適用最大体重は150Kgです(このモジュールはNF EN ISO10328-2006 の荷重レベル P7 に基づいて試験されています.)

モジュール　セレクションガイド						
	対象者体重(Kg)					
活動度	45～59	60～74	75～89	90～104	105～124	125～150
中活動	1	2	3	4	5	6
高活動	2	3	4	5	6	-

この足部は, 水中(淡水および海水, プール)でも使用できます.

ダイナトレックは, 差高10mmで設計されています.

足部上方のオスピラミッドはクランプアダプタ(1D41または1D41-HD)に接続可能です.

上記のアライメント設定により, ヒールの高さを0～20mmまで調整することができます.

3-ベンチアライメント

足部(踵)の下に楔を置き差高を靴の差高と同じ高さに設定します.クランプアダプタは床面に対して垂直になるように注意し, 足部に取り付けます(図1).

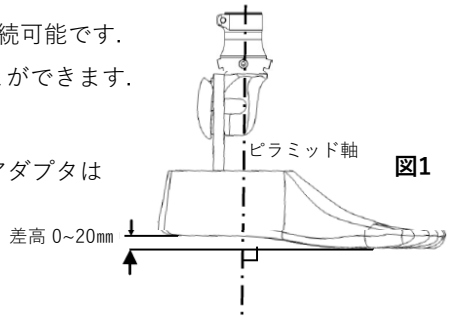


図1

4-スタティックアライメント

荷重線が足部の後方1/3を通るように設定してください(図2).

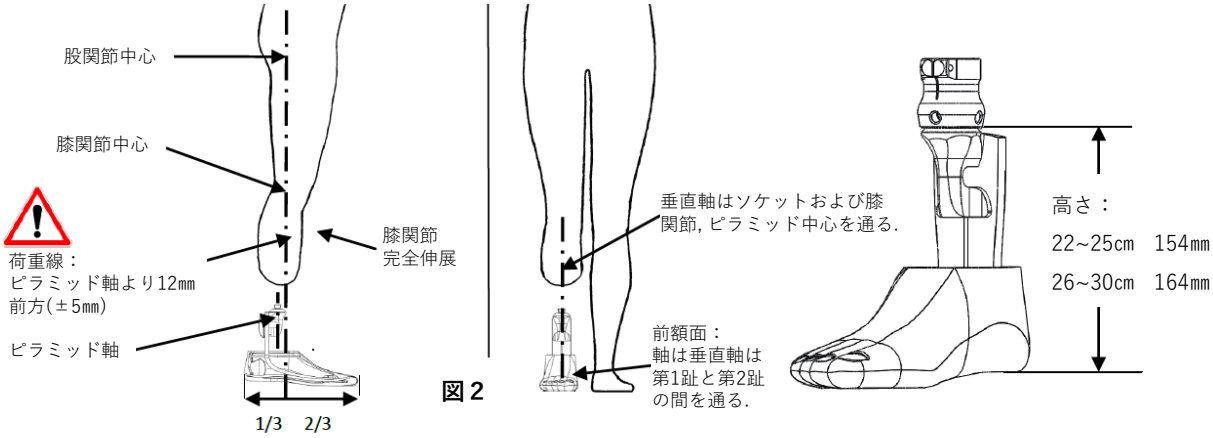


図 2

注意：

-底屈角度を増やすと,立脚終期のエネルギー放出が増加し.よりダイナミックなアライメントが得られます.

-もし前足部へ荷重移行中に足部が長すぎると感じたり, 踵部が軟らかすぎる場合, 足部の位置ををソケットに対して後方に調整する必要があります.

-もし踵部が硬すぎたり, 前足部へ荷重移行中に足部が短すぎると感じる場合, 足部の位置をソケットに対して前方に調整する必要があります.

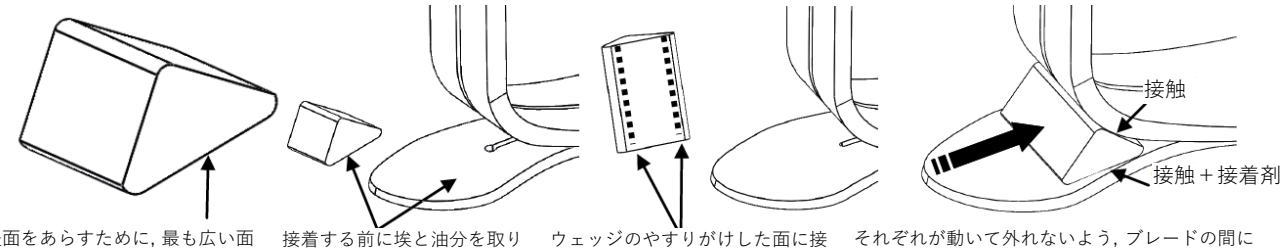
5-ダイナミックアライメント

足部の踵接地の際の荷重応答は付属のエラストマー製ウェッジで調整できます.

それぞれのウェッジは, 対象者のニーズに応じた硬さで安定した支持が可能です. ：赤=硬さ中, 黄色＝硬さ高

ブレードの隙間をウェッジで抑えるように取り付け, 試歩行を実施してください.

ウェッジの硬さを決定した後, 以下の要領でシアノアクリレート系瞬間接着剤（ref. Proteor XC050/Sicomet 8300）を用いてウェッジを固定してください.



表面をあらすために, 最も広い面にやすりをかけてください.

接着する前に埃と油分を取り除きます.

ウェッジのやすりがけした面に接着剤を付けます.

それぞれが動いて外れないよう, ブレードの間にウェッジを接触させます.
接着剤が硬化するまで, 数秒間保持します.

6-仕上げ

摩擦音を軽減するため, ソックスは足部ピラミッドまで引き上げ, 細い紐で結ぶなど足部に繋ぎとめてください.

果部のクリップはフォームカバーへの接続や取り外しを容易にするために用います. 下の表を参照してください.

	足部のサイズ(㎝)	**22～25**	**26～27**	**28～30**
	製品番号	**1A40013**	**1A40014**	**1A40015**

取り付け方法：フォームカバーを任意の長さにカット後, フォームを足部の上に設置し, 果部の輪郭を描きます.フットシェルより上部の接続部品や足部を受け入れるための空間をフォームの内側に削ります. このとき, 厚みが薄くなりすぎないよう注意してください. 慎重にクリップを設置し, フォームカバーの中に留めてください. イソプレン系アルコールで接触面を清拭し, クリップをネオプレン接着剤(XC090)でフォームカバーに接着します. 乾燥後, 通常通り外形を仕上げます.

7-製品寿命

この製品は標準NF EN ISO 10328、300万歩のサイクルテストに準拠してテストされています. 対象者の活動に応じて2～3年の使用に相当します. 年に一度のCPOによる膝のチェックをお勧めします.

8-メンテナンス

フットシェル, ソックス, 果部のクリップ, ヒールウェッジは, 損傷や紛失など必要に応じて交換してください.

フットシェル：

フットシェルは, 治具(1A40019)を使用して取り外し, 再度取り付けることができます.

交換の際は, フットシェル, ソックス, クリップを含む専用スペアキット1A60020-D22(※)を使用してください.

D:右側, G:左側　　足部のサイズ(㎝)

ウェッジ：

踵部に求める快適さによって1A60014（赤＝硬度40ShA）または1A60015（黄＝硬度60ShA）を使用してください.

お問い合わせはこちらまで
株式会社プロテオールジャパン
〒652-0884 兵庫県神戸市兵庫区和田山通1丁目2-25　神戸市ものづくり工場C棟503
TEL:078-515-6663　/　FAX:078-515-6689　URL: https://proteor-japan.jp/